

2020年2月期第3四半期の 営業状況について

このプレゼンテーション資料には将来の見通しが含まれています。これらの見通しや意見は、社内資料やその他の信頼するに足りると思われる資料をもとに作成していますが、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の売上高や利益等は、ここに記載されている内容と異なる場合があることをご承知おきください。

久光製薬株式会社

2020年1月10日

貼付剤による治療文化を世界へ

1

要 旨

1. 2020年2月期第3四半期の振り返り
2. 2020年2月期の進捗について
3. 連結損益
4. 地域別売上高
5. 商品別売上高
6. 国内医療用第2世代貼付剤の動向
7. 研究開発パイプライン

貼付剤による治療文化を世界へ

2

1. 2020年2月期第3四半期の振り返り(1)

医療用 医薬品	5月	・HP-3150(経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤)の がん疼痛に対する国内第Ⅲ相比較臨床試験の終了 ・HP-5070(経皮吸収型 原発性局所多汗症治療剤)の 国内第Ⅱ相臨床試験の終了
	6月	・経皮吸収卵胞・黄体ホルモン製剤「メノエイド [®] コンビパッチ」の 製造販売承認の承継および販売移管
	8月	・HFT-290(経皮吸収型 持続性疼痛治療剤「フェントス [®] テープ」)の オピオイド鎮痛剤未使用のがん疼痛患者への適応拡大に関する 承認事項一部変更承認申請
	9月	・経皮吸収卵胞・黄体ホルモン製剤「メノエイド [®] コンビパッチ」の 販売を開始 ・HP-3000(経皮吸収型 パーキンソン病治療剤「ハルロピ [®] テープ」) の国内製造販売承認の取得
	10月	・HP-3070(経皮吸収型統合失調症治療剤「SECUADO [®] 」)の 米国における承認取得
	11月	・HP-5000(経皮鎮痛消炎剤)の米国第Ⅱ相臨床試験の終了

※12月17日:経皮吸収型 パーキンソン病治療剤「ハルロピ[®]テープ」新発売

※1月9日:HP-3150(経皮吸収型 非ステロイド性疼痛治療剤)の腰痛症及び肩関節
周囲炎、頸肩腕症候群、腱鞘炎に関する国内第Ⅲ相比較臨床試験開始

貼付剤による治療文化を世界へ

3

1. 2020年2月期第3四半期の振り返り(2)

一般用 医薬品	3月	・「フェイス [®] シップ」「フェイス [®] シップ温感」新包装発売
	4月	・「こどもロビンアイ [®] プラス」新発売
	6月	・「エアー [®] サロンパス [®] ジェットα」25mL 新容量発売
	7月	・「のびのび [®] サロンシップ [®] F」10枚入 新包装発売
	8月	・「フェイス [®] Zαジクサス [®] ジェル」新発売

その他	3月	・「エアー [®] サロンパス [®] アイシングスプレー」490mL(雑貨品) 新発売
	4月	・2018-19 V.LEAGUE DIVISION1女子 優勝(2年連続7度目)
	5月	・「サロンパス [®] 」が世界No.1ブランドに3年連続の認定
	7月	・自己株式の取得および消却
	9月	・自己株式の取得の終了
11月	・自己株式の消却の完了	

※1月10日:マレーシア新会社設立を決議

貼付剤による治療文化を世界へ

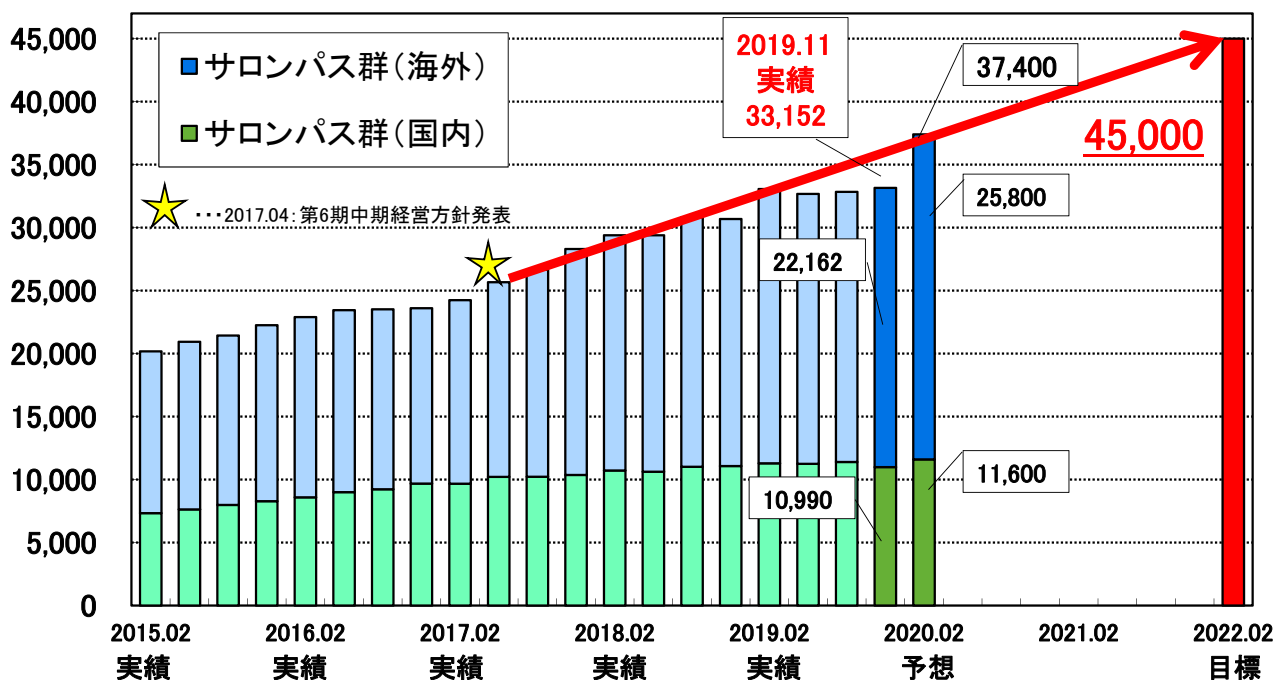
4

1. 2020年2月期第3四半期の振り返り(3)

<サロンパス群売上推移>

目標:2022年2月期に年間450億円

(移動年計:百万円)



貼付剤による治療文化を世界へ

5

2. 2020年2月期の進捗について

連結業績

単位:百万円

	第3四半期		通期
	実績	業績予想	進捗率
売上高	99,078	143,500	69.0%
営業利益	18,417	22,900	80.4%
経常利益	19,917	25,500	78.1%
親会社株主に帰属する純利益	15,420	19,400	79.5%

※通期連結業績予想の変更はありません

貼付剤による治療文化を世界へ

6

3. 連結損益(1) - 第3四半期実績 -

単位:百万円

	2019年2月期 第3四半期実績	2020年2月期 第3四半期実績	増減額	増減率
売上高	102,587	99,078	-3,509	-3.4%
売上原価	38,175	34,554	-3,620	-9.5%
原価率	37.2%	34.9%		
販管費	48,458	46,106	-2,351	-4.9%
販売促進費	10,155	9,655	-499	-4.9%
広告費	9,399	10,154	+754	+8.0%
研究費	9,369	7,547	-1,822	-19.4%
その他	19,533	18,749	-784	-4.0%
営業利益	15,954	18,417	+2,463	+15.4%
経常利益	17,412	19,917	+2,505	+14.4%
親会社株主に帰属 する純利益	13,329	15,420	+2,091	+15.7%

貼付剤による治療文化を世界へ

7

3. 連結損益(2) - 主な差異理由 -

単位:百万円

	2019年2月期 第3四半期実績	2020年2月期 第3四半期実績	増減額	主な差異理由
売上高	102,587	99,078	-3,509	
売上原価	38,175	34,554	-3,620	
原価率	37.2%	34.9%		・生産の効率化、原価低減活動 ・承認時マイルストンの売上計上
販管費	48,458	46,106	-2,351	
販売促進費	10,155	9,655	-499	・日本では売上減少に伴い減少 ・海外では積極的な販促活動を実施
広告費	9,399	10,154	+754	・日本、海外共に積極的な広告を展開
研究費	9,369	7,547	-1,822	・PⅢ試験の終了
その他	19,533	18,749	-784	・のれん償却費用の減少
営業利益	15,954	18,417	+2,463	
営業外収支	1,457	1,500	+42	
経常利益	17,412	19,917	+2,505	
特別収支	209	1,600	+1,391	・受取和解金の計上
親会社株主に帰属 する純利益	13,329	15,420	+2,091	

貼付剤による治療文化を世界へ

8

4. 地域別売上高

単位: 百万円

		2019年2月期 第3四半期実績	2020年2月期 第3四半期実績	増減額	増減率
売上高		102,587	99,078	-3,509	-3.4%
医療用医薬品	日本	49,358	49,468	+109	+0.2%
	米国	11,867	9,233	-2,633	-22.2%
	その他地域	2,072	2,642	+569	+27.5%
一般用医薬品 ・ その他	日本	20,579	19,223	-1,355	-6.6%
	米国	8,231	8,644	+413	+5.0%
	その他地域	7,896	7,897	+0	+0.0%
その他事業	日本	2,582	1,969	-613	-23.7%

貼付剤による治療文化を世界へ

9

5. 商品別売上高(1) - 医療用医薬品/対前期実績 -

単位: 百万円

	2020年2月期 第3四半期実績			2020年2月期第3四半期の 対前年増減額			2020年2月期第3四半期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
医療用医薬品計	61,344	49,468	11,875	-1,954	+109	-2,064	-3.1%	+0.2%	-14.8%
フェントス [®] テープ	3,313	3,313	-	-583	-583	-	-15.0%	-15.0%	-
ネオキシ [®] テープ	443	443	-	-70	-70	-	-13.8%	-13.8%	-
アブストラ [®] 舌下錠	152	152	-	-3	-3	-	-2.6%	-2.6%	-
アレサガ [®] テープ	136	136	-	+26	+26	-	+24.3%	+24.3%	-
モーラス [®] テープ群	28,650	28,545	105	-2,935	-3,003	+67	-9.3%	-9.5%	+177.9%
モーラス [®] パップ群	4,849	4,849	-	-825	-825	-	-14.5%	-14.5%	-
内、モーラス [®] パップXR群	3,509	3,509	-	-553	-553	-	-13.6%	-13.6%	-
その他	12,543	11,741	802	+4,453	+4,282	+171	+55.0%	+57.4%	+27.1%
Minivelle [®]	2,494	-	2,494	-2,357	-	-2,357	-48.6%	-	-48.6%
Vivelle-Dot [®] 群	3,772	-	3,772	+473	-	+473	+14.4%	-	+14.4%
CombiPatch [®] 群	3,117	287	2,830	-171	+287	-459	-5.2%	-	-14.0%
Daytrana [®]	1,793	-	1,793	-37	-	-37	-2.0%	-	-2.0%
Noven その他	78	-	78	+77	-	+77	-	-	-

貼付剤による治療文化を世界へ

10

5. 商品別売上高(2) - 一般用医薬品・その他/対前期実績 -

単位:百万円

	2020年2月期 第3四半期実績			2020年2月期第3四半期の 対前年増減額			2020年2月期第3四半期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
一般用医薬品・その他 計	35,765	19,223	16,541	-942	-1,355	+413	-2.6%	-6.6%	+2.6%
サロンパス®群	22,828	8,439	14,388	+90	-298	+389	+0.4%	-3.4%	+2.8%
サロンシップ®群	2,624	1,767	856	+55	+4	+50	+2.2%	+0.3%	+6.3%
エアー®サロンパス®群	1,276	874	402	-134	-38	-96	-9.6%	-4.2%	-19.3%
フェイタス®群	4,495	4,495	-	-30	-30	-	-0.7%	-0.7%	-
ブテナロック®群	1,262	1,262	-	-139	-139	-	-9.9%	-9.9%	-
アレグラ®FX	1,059	1,059	-	-622	-622	-	-37.0%	-37.0%	-
その他	2,218	1,324	894	-161	-231	+69	-6.8%	-14.9%	+8.5%

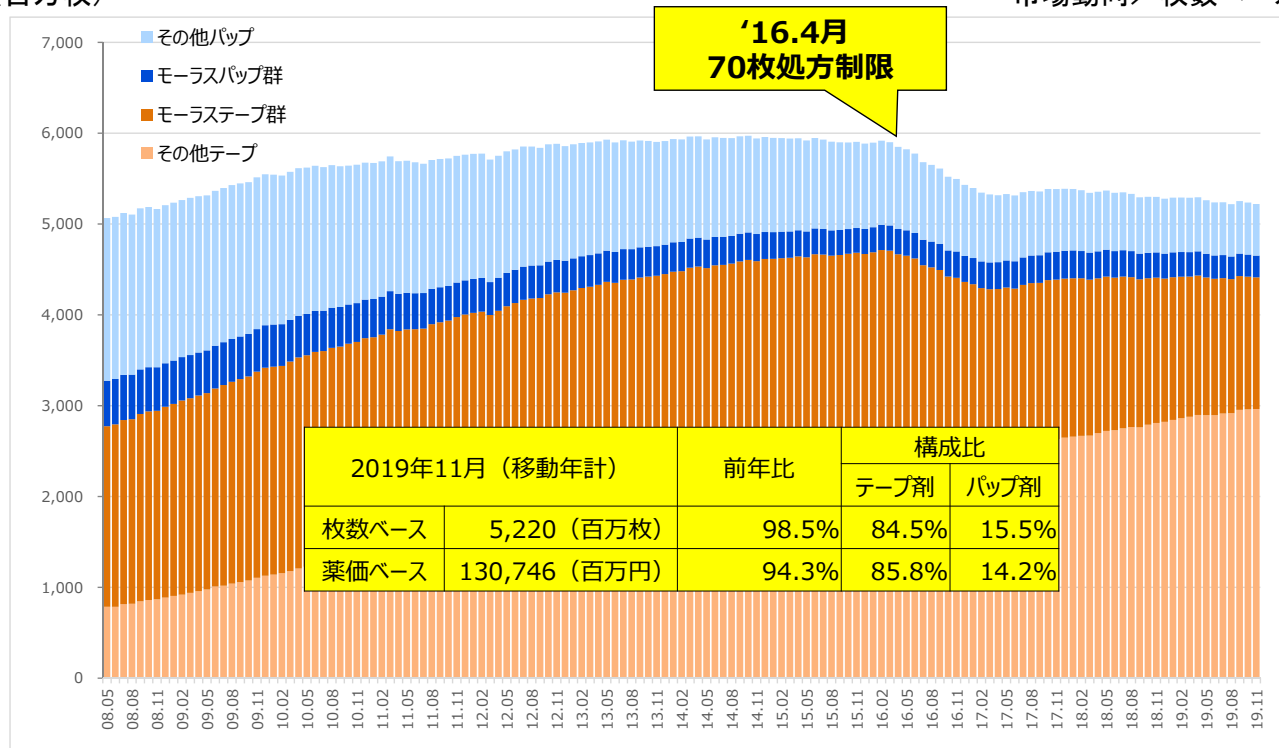
貼付剤による治療文化を世界へ

11

6. 国内医療用第2世代貼付剤の動向

(百万枚)

市場動向/枚数ベース



Copyright © 2020 IQVIA/JPMデータ期間2007年6月～2019年11月をもとに自社集計/無断転載禁止

貼付剤による治療文化を世界へ

12

7. 研究開発パイプライン(1)

	ステージ	テーマ名	対象	剤形	対象疾患名	次のステップ
1	新発売	HP-3000 (ハルロピ [®] テープ)	日	貼付剤	パーキンソン病	12月17日発売
2	承認	HP-3070 (SECUADO [®])	米	貼付剤	統合失調症	2020年度 発売予定
3	申請中	HP-1010 (後発品)	米	貼付剤	帯状疱疹後の神経疼痛	非開示
4	申請中	HFT-290 (オピオイド鎮痛剤未使用患者)	日	貼付剤	がん疼痛	2020年度 承認予定
5	申請準備中	HP-3150	日	貼付剤	がん疼痛	2019年度 申請予定
6	フェーズ3*	ATS	米	貼付剤	注意欠如・多動症 (ADHD)	2020年度 申請予定
7	フェーズ3	HP-3150	日	貼付剤	腰痛症・肩関節周囲炎 頸肩腕症候群・腱鞘炎	2021年度 申請予定
8	フェーズ3 準備中	HP-5070	日	経皮剤	原発性局所多汗症	2020年度 フェーズ3開始予定
9	フェーズ3 準備中	HP-5000	米	貼付剤	変形性膝関節症	2020年度 フェーズ3開始予定
10	フェーズ3 準備中	HP-3000	日	貼付剤	特発性レストレスレッグズ症候群	検討中

* 大規模な有効性・安全性試験ではなく、使用性試験(ユーザビリティ試験)を含む4試験を実施

※黄色箇所：2019年10月10日の説明スライドからの変更箇所。

貼付剤による治療文化を世界へ

13

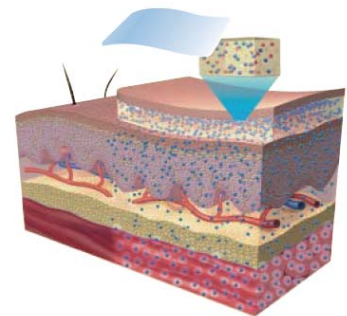
7. 研究開発パイプライン(2)

【HP-5000(経皮鎮痛消炎剤：一般名ジクロフェナクナトリウム)について】

・・・2019年11月に、変形性膝関節症に対する米国第II相臨床試験にて、
主要評価において有効性が示唆される良好な結果が得られ、
安全性に関しても開発上問題となる副作用は認められませんでした。

主要評価項目：4週間投与後の痛みスコアの
ベースラインからの変化量

試験結果：プラセボ群に対して統計学的な有意差
が認められました



Trans DermaSal® Technology

・・・経皮投与製剤として開発
しにくい水溶性の薬物を投与
可能とする技術

<本剤の特長>

- ・ 変形性膝関節症の適応症
- ・ 液剤、ゲル剤での服薬の煩わしさを軽減
- ・ 経口NSAIDsで見られる消化管障害を軽減

貼付剤による治療文化を世界へ

14

貼るを、未来へ。



Hisamitsu[®]



東京2020オフィシャルパートナー（外用鎮痛消炎剤）



筋肉痛・筋肉疲労などに
第3類医薬品



肩こり・腰痛・筋肉痛に
第3類医薬品



肩こりに伴う肩の痛み、腰痛などに
第2類医薬品



筋肉痛・筋肉疲労などに
第3類医薬品